

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市ぬかた商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価								
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営基盤(金融・税務・経理・経営・労働・共済等)の安定強化に向け、積極的に巡回指導並びに窓口相談対応を行い、潜在的な経営課題の解決を図る。	巡回指導 実企業数 57(内非会員6) 延企業数 95(内非会員7) 窓口指導 実企業数 93(内非会員5) 延企業数 247(内非会員6) 創業窓口指導 実企業数 2(内非会員2) 延企業数 6(内非会員6) 課題解決提案数20件 経営革新承認件数2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 87.0 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	厳しい状況にある小規模事業者の良き相談相手として各種支援策援助や情報提供等、事業者に対し適切な指導、支援を実施することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 現行どおり 実施方法②	現状における会員ニーズの把握と潜在的な相談案件の掘り起しにより地域の元気を取り戻す取組みを進めていく。	
経営発達支援事業	少子高齢化対策並びに地域活力回復に向けた創業者の創出・誘致・育成を進めるとともに地域内消費の拡大に繋がる観光関連事業者の創出・業績向上を図る。	①創業者の創出 創業者3件 ②事業計画策定支援 事業計画策定11件	小規模事業者	指標	創業者 (達成度 100.0 %)	指標	事業計画策定 (達成度 220.0 %)	創業間もない方の事業推進支援や、小規模事業者持続化補助金、ものづくり補助金等を活用したステップアップを目指す事業者へ、適切、丁寧な支援を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 現行どおり 実施方法②	地域経済の活気を取り戻すため、新たな取組みに対しての支援を進めていく。	○
記帳継続指導	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行うことにより、適正な税務申告や経理の自計化がなされるようになるほか、計数管理によって経営力の向上に結び付ける。	記帳指導事業者数 78件 指導延日数 456日 指導延回数 951回 確定申告書受付数 133件 詳細は、別紙(様式14-8記帳継続指導実績表)	小規模事業者のうち個人事業者(法人を除く)	指標	記帳指導事業者数 (達成度 98.7 %)	指標	確定申告書受付数 (達成度 120.9 %)	定期的な指導により記帳指導対象者のすべてが期限内申告をすることができた。税務関係の届出書等についても期限内に提出することができた。事業継承、新規開業、譲渡所得等の特別な事例について個々の状況に応じた細やかな指導をすることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 現行どおり 実施方法②	遅滞なく記帳事務を行う習慣と適正な帳簿作成の仕方をも身につけてもらうよう定期的な指導をしているが、まだまだ個人差があるため更なる指導が必要と思われる。	
講習会事業	小規模事業者が抱える経営上の問題点に対して実務的な講習会および個別相談会を開催する。	講習会開催回数及び受講者数 ・集団指導 5回 延べ受講者数 174人(内、経営革新1回 2人) ・個別指導 11回 延べ受講者数 95人 詳細は、別紙(様式14-7講習会等実績表)	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 76.6 %)	指標	(達成度 %)	税務、経営、業種別等の課題への対策のため、経営者としての資質向上及び経営力の向上に貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法①	目標② 実施方法②	インボイス対応の集団講習会を計画していたが、個別による指導が大半であったため開催せず。通常通りの受講者数に改め、小規模事業者のニーズに合わせた講習会を行うため、目標を下げる。	
若手後継者育成事業	商工業の後継者である青年経営者、後継者等を対象に、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会、研修会を開催し、小規模企業の振興・発展を図る。	青年部が中心となり、身近のデバイスを利用したライン、チャットGPTの活用の仕方等、DXへの取組み方について、計5回に分けて学んだ。参加実人数13名、参加延べ人数29名 参加者満足度93%	青年部・女性部	指標	参加者数 (達成度 108.3 %)	指標	満足度 (達成度 116.3 %)	色々な業種においてDX対応が求められる中、チャットGPT等の正しい知識と基礎的な操作技術を身につけることで、トラブルなく、今後、自身の事業にて活用してもらう機会となる講習会となった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 現行どおり 実施方法②	ビジネスチャンス拡大に向けて引き続き効果的なIT活用セミナーを開催し、必要な知識を身につけるとともに地域活性化に取り組んでいく。	
青年部・女性部事業	事業の基盤を支える青年や女性の育成のための研修会や交流会を開催し、資質の向上と組織の強化拡大を図り、商工会事業への協力・参加を推進する。	青年部は視察を始め、セミナー等の開催を通じて部員の資質向上を図った。女性部は部員資質向上と部員同士の結束を高める目的で、視察研修会・講習会等を行った。指導事業所数59件	青年部・女性部	指標	指導事業所数 (達成度 109.3 %)	指標	(達成度 %)	青年部は県外視察研修や各種セミナーの実施をすることで見聞を広め、資質向上を図ることができた。女性部は講習会活動を通して、より部員間の結束を固めることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	事業経営環境の厳しい中、青年部・女性部事業への参加意欲が向上する取り組みを進め、今後も組織の強化、事業推進に力を入れていく。	
法人会関係事業	会員の積極的な自己啓発を支援する事業を実施し、納税意識の向上を図るほか、企業の健全な発展に寄与する。また、税務支援団体の活動をサポートすることにより、事業の運営に協力する。	①新規法人 5事業所 ②視察研修会(R6.1.18) 1回 ③福利厚生は、各事業所が本部に割引券を依頼し活用した。 ④広報等は、事業所に郵送で配布。 ⑤社会貢献事業は、ふるさとまつり(11/12)参加。 ・法人会加入件数 83件	法人事業者	指標	法人会加入件数 (達成度 97.6 %)	指標	(達成度 %)	今年も社会貢献事業(ぬかたふるさとまつり)の参加や視察研修会も開催することができた。新規加入推進をおこなった結果、目標以上の5事業所を獲得できたが、廃業や経費削減により退会が4事業所あった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	税務支援団体・地域貢献団体の活動を積極的にサポートをし、最新の税に関する情報の提供を計ると共に、加入推進を活発に行う。	
労働保険事務組合事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付とその他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを代行することにより、中小企業主の事務処理の負担を軽減するほか、労働保険の普及促進及び労働保険料の適正な申告納付を図る。	巡回窓口指導を通じて労働保険の重要性を説明し、正しい知識の普及促進に努めるとともに、岡崎市六ツ美商工会、幸田町商工会との共同で、平成24年度に設立した建設業の一人親方労災組合の活用により、従業員のいない身内のみで事業を営む建設業についても、一人親方労災組合への加入推進により安心して現場業務にあたって頂ける環境整備を図った。委託事業所数58件	中小事業主	指標	委託事業所数 (達成度 101.8 %)	指標	(達成度 %)	労働保険に関する事務を受託し、中小企業者等の事務負担を軽減するとともに、高年齢雇用継続給付をはじめとした各給付金の活用等により、従業員の雇用維持確保に努めてきた。労働保険の普及促進と労働保険料の適正納付を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 調査結果 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる 実施方法①	目標② 実施方法②	引き続き安定した雇用環境の維持に向け支援協力を推進していく。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市ぬかた商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等		
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	事業評価側	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①	目標②
ぬかたふるさとまつり事業	「ぬかたふるさとまつり」を開催して、各種PRを行うことにより、額田地区の商工業及び地域社会の発展に寄与する。	ぬかたふるさとまつり 令和5年11月12日(日)開催 出店者も来場者も満喫しており、ぬかた地区の地域振興に寄与した一日となった。 入場者数6,000人	岡崎市民及び近隣市町村民	指標 入場者数 (達成度 120.0 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 来場者がとても多く、出店者側は早く完売になるほどの嬉しい悲鳴があり、額田地区の商工業や地域社会の発展に大いに役立った。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	11/17開催予定。地域の産業・観光・文化の発展に寄与していきたい。			
共済推進事業	各種共済制度の普及により、中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るほか、企業の健全な育成に資する。	・小規模企業共済 117件 ・倒産防止共済 6件 ・中退共 0件 ・中小企業共済 404口(145事業所) ・その他 (特退共 26件) (火災共済 17件) (自動車共済 12件) (福祉共済 1件) (ビジネス総合保険7件) (業務災害 4件)	中小事業主	指標 各種共済加入件数 (達成度 84.9 %)	指標 (達成度 %)	商工会の自己財源の確保につながることはもとより、事業者の節税を始め体力強化を図り、労働厚生や経営の基盤強化に貢献した。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	中小企業共済以外の共済のPRと推進に検討改善の余地があり、今後も継続してPRを行っていく。			
商業団体指導事業	地元中小事業者が抱える様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベントを実施するほか、地域通貨「森の健康券」取扱店の拡大等により、地域内の消費拡大と地域経済の活性化を図る。	・森の健康券登録店 59件 ・かき氷街道の実施 参加店数9店	中小事業者	指標 地域活性化協力店舗数 (達成度 82.9 %)	指標 (達成度 %)	地域内の消費拡大と地域経済の活性化に貢献ができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	地域社会全体の活性化につながるよう引き続きの支援協力を推進していく。小規模事業者のニーズに合わせた指導・支援を行うため、目標を下げる。			
関係団体指導事業	各種業界団体・組合の活動をサポートして、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資する。	・額田木材製材業組合 役員会3回開催 交流会1回開催 木が行く・育ちお届けキャラバン事業への協力、緑と水の森林ファンド事業、県外視察研修会の実施、木材利用推進事業の実施他 ・額田繊維小売協同組合 第52期通常総会開催、中学校・各小学校・保育園夏服販売及び作業、中学校・各小学校・保育園冬服販売及び作業 ・岡崎食品衛生協会額田分会 食の安全、安心をモットーに保健所の指導を得ながら、地区の食品取扱い業者を指導。	・額田木材製材業組合(素材、製材業者)12名 ・額田繊維小売協同組合(衣料品小売業者)4名 ・岡崎食品衛生協会額田分会(食品取扱い業者)39名	指標 各種業界団体・組合の構成人数 (達成度 78.6 %)	指標 (達成度 %)	コロナ禍が明け、経済活動が活発になる中、販路開拓や売上向上を見込める有益な情報提供をするほか、組合・協会の適正な運営に貢献できた。労働災害の防止と職場の安全衛生管理の向上に貢献できた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	構成員の高齢化に伴う減少という現状に合わせ目標値を下げる。引き続き各団体の運営・管理を維持するための指導や、有益な情報提供等、継続的に実施する。			
街路灯設置・維持管理事業	街路灯の維持管理による商店街の美化によって商店街区の活性化を図る。	街路灯のLED化を実施したため、商店街の美化向上につながり、電気料金の支払額を抑制することができた。 街路灯設置数38本	地区内事業者	指標 街路灯設置数 (達成度 100.0 %)	指標 (達成度 %)	商店街の美化向上により顧客を誘致し、商店街区の活性化が図られた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	電気料の抑制が課題となっていることから、事業者への過大な負担増とならない対策を採るなど、今後も維持管理できるような事業を実施していく。			
福利厚生事業	中小・小規模事業者の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度の普及や従業員の健康診断を実施する。	健康診断助成金手続き(73人)	中小・小規模事業者の家族及び従業員	指標 健康診断支援数 (達成度 104.3 %)	指標 (達成度 %)	中小・小規模企業経営者及び従業員等の福利厚生事業の促進を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	事業所従業員の健康診断の推進、及び福利厚生と各種共済制度の斡旋を進めていく。			
部会・委員会事業	商業部会・工業部会などの業種ごとに資質向上に向けた事業を実施し、参加企業の活性化を図る。	(木材部会) ・県外視察研修会の実施、ぬかたふるさとまつり、農林業祭参加により、木工教室他地域材の活用普及啓発活動を展開。 ・役員会3回(商業部会) ・おかざきかき氷街道加盟店会議10回 新加盟店説明会1回	商業部会員・工業部会員等	指標 各部会・委員会開催回数 (達成度 140.0 %)	指標 (達成度 %)	有益な関係機関や部会員間の交流と情報交換が図られた。また、地域内に開設されたICを通して、額田地区に多くの方に来所頂けるよう観光地PRに取り組み地域の活性化に貢献できた。また、おかざきかき氷街道も6年目を迎え、当地区のPRが得意地域活性化を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	情報収集を図りたい事案に応じて視察研修を実施予定。額田地区の観光地化に向けた取組みを更に進めていく。			
情報化推進事業	インターネットによる情報化通信技術を活用して、地区内小規模事業者の情報力を高めることにより、販売促進、売上拡大、新規顧客獲得など商工業の活性化に寄与する。	ホームページ更新回数 ・代行分15回 ・商工会分7回	小規模事業者	指標 ホームページ更新回数 (達成度 88.0 %)	指標 (達成度 %)	地区内小規模零細事業者の情報力不足の改善、販売促進、売上拡大、新規顧客獲得など商工業の活性化を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	適時に情報の提供ができるよう更新作業を行う。			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。